

視聽覚教育

教育機器と教師

Nd 13

発行日
606.1
発行
岡崎市AVL
編集
広報委員会

た。しかし、子どもたちのつまむりを補正し、学習状況をより正常に定進させた報告は少なし。チェック機能を援助する機器が、チェック・点検のためにのみ利用されて居る傾向はない、であろうか。「機器ができる」と「できない」こと。教師ができる「こと」と「できないこと」を明確にして、教師と機器の役割りを区別して機器利用に取り組むとともに、機器利用を「教師の実践・結果の検証・評価・実践の補充・深化・発展」というサイクルの中へ位置づけることが、機器を活用する前提となろう。

アナライザ・パンツン 利用委員会
パンツン研究会 サーフル より

とながら、どちらかどしつたう「頑固で、我がまま」な性格や、順応性・適応性に欠ける直質の問題なのかもしれない。中学校にパソコンが入って、生徒たちが樂しそうにパソコンのキーボードをたたいてじるのを見るにつけ、自分自身が「現代の教師」として大切な一つの能力、資質に欠けていることを嘆いてはいる。教員機器の功罪を論ずる前に、まず機器と取り組むことが、私たち機器に弱い教師にとっては急務であろう。

アナライザー・教材提示機の普及によって、児童・生徒の学習状況やつまづきは正確に、しかも科学的に把握されるようになり、授業展開と学習成就度との関連も客観的に観察できるようになつた。

の力量の較差など多くの問題をかかえて、います。これらの課題を少しでも解決していくために、本委員会は、講習会、研修会を開催し、より的確な情報の伝達を行って、いく予定です。なお、どなたでも入会できる「パソコソ研究サークル」の参加者を募集します。申し込み表などを後日、視聴覚主任に送付する予定です。

VTRを取り入れた校内放送

六名小学校 加藤恒夫

本校では、10月に道徳教育研究の本発表をひかえており、その直徳の時間に視聴覚機器や教材等を利用することは大変重要なところ考えてします。また、他教科や校内の教育活動全体にも積極的に視聴覚機器・教材を取り入れる努力をしてします。

その中でも校内放送の利用が顕著です。本校の校内放送は毎週金曜日の給食時に行います。表のように曜日ごとにテーマを決め、

その他の連絡等は随時行っています。本年度から特にVTRの活用が増えてきました。学級紹介は

以前はカセットレーフに録音して放送していましたが、最近は教室内の雰囲気を出せるとしてビデオカメラを教室に持ち込んで録画したもの

を放送しています。子ども

たちもテレビを見ながら給食を楽しむことができるの

で大変人気があります。今後もこうした活用が増える

ように努力したいと思します。

日	火	水	木	金
各委員会の活動及び活動状況の報告	行枝のVTR放送	先生の朗読	学級紹介	委託による放送の放送するみ



⑨理由ある反抗

⑨きずな

⑦松平八代
⑦サーカス、子大ちゃん

社会教育

①二ホン・ザル母の愛

②さよならボクの大ロッキー

①みんなよくぞよーい! ば

①かばん持ち

③夢と口マンのある町岡崎

④子育てのーじる

①裕太と一平

⑤故郷は心の中に

⑤星の動きを調べる

⑤アラムンの生態

⑥ぼくの熊おじさん

⑥走れ!ぼくの小さな友だち

⑥ぼくはこうして見た

⑦登呂の米づくり

⑦尊敬する父

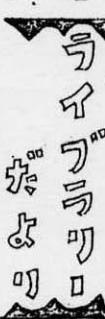
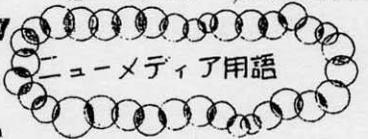
⑧むし歯の予防

IBM製と日立製など、通信子順や言語の異なる機種を結び、情報のやりとりができるようにするサービス。

その仕組は、電話回線を通じて送られてきたデータをコンピューターに入れ、目的に応じて加工し直し、その結果を素早く送り届けるというものです。

VAN (付加価値通信網)

(付加価値通信網)



映画
16ミリ
16ミリ
映画
フィルム
貸出し BEST 10
昭和59年度の統計
より(マガジン)を読む。